

大宝小学校

よりよい社会にするために、わたしたちにできること



環境サポーターの話を聞く児童



SDGsライブラリー

身近な環境問題から地球規模の資源問題まで、自分たちが考えたいテーマを取り上げ、5年生を中心に調べ活動を行っている。

名古屋市環境サポーターを招いて2030年の世界を作るシミュレーション活動を行った。プロジェクトを達成させるためには、周りの人と一緒に行動を起こしたり協力したり、さらには地球規模で世界中の人々が手を取り合って協力したりしていくことの大切さを学んだ。そして、多くの人に発信してSDGsを知ってもらうことが、目標への第一歩と考え、全校朝会で取り組みをPRしたり、調べ学習の成果や関連書籍を展示した『SDGsライブラリー』を校内に開設したりしている。また今後は1年間の取り組みの成果を「エコパルなごや」にて報告する予定である。探求的な学びの実現によって、「2030年までに達成すべき17の目標」を「自分ごと」として捉え、どう行動したらよいかを考え、実践につなげることができる児童の育成を目指している。